

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	SOUFIRSTうるま安慶名		
○保護者評価実施期間	令和8年 2月 10日	～	令和8年 2月 19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 27	(回答者数)	27
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 10日	～	令和8年 2月 11日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 27日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	「子どもが安心して通所している」「通所後に楽しかったと話している」との回答が多く、満足度は非常に高い結果でした。活動内容の発信についても肯定的な評価が多く、SNSや連絡アプリを通じて日々の様子が伝わっていることが、安心感や信頼関係の構築につながっていると考えられます。	お子様が安心感を持って通所できるよう、毎日の受け入れ時の声かけや表情、関わり方を大切にしています。また、活動の見通しを伝えたり、成功体験を積み重ねられるよう支援内容を工夫することで、「楽しかった」と感じられる時間づくりを意識しています。室内環境についても、視覚刺激を整理し、落ち着いて活動に集中できる空間を整えています。さらに、日々の活動の様子をSNSや連絡アプリを通じて共有し、保護者様が安心して子どもを預けられる体制づくりに努めています。	お子様が自ら通所を楽しみにできるよう、活動内容の工夫や自己肯定感を高める関わりをさらに充実させてまいります。また、安心感が継続するよう、職員間での支援の振り返りや共有を強化し、より安定した関わりを提供できる体制を整えてまいります。
2	児童発達支援計画に沿った支援が行われているとの回答が多く、計画と日々の支援が結びついた実践を行っています。活動は目標に沿って構成され、継続的に支援を実施。言語聴覚士、作業療法士、保育士が連携し、言語・運動・生活面など多方面から支援を行っています。保護者様からは「言葉の発達が著しい」「手先や体の動きが上達している」といった具体的な変化についての声が寄せられています。	児童発達支援計画を基に、多職種（言語聴覚士・作業療法士・保育士）が情報を共有しながら支援方針を統一しています。活動ごとにねらいを明確にし、支援内容が計画に沿ったものとなるよう確認しながら実施しています。	支援計画の内容や支援の意図をより分かりやすく伝える機会を充実させるとともに、定期的な振り返りを通して計画と実践の一層の一致を図ってまいります。
3	日々の様子が分かりやすく共有されていることや、困りごとに対して具体的な助言が得られるとの意見があり、家庭と事業所が連携した支援が行われています。家庭でも子どもの変化が実感されていることがうかがえます。	連絡アプリ（HUG）や送迎時の対話を通じて日々の様子を具体的に共有し、ご家庭での困りごとや不安について丁寧に向っています。家庭での関わり方や見通しの持たせ方についても具体的な提案を行い、同じ方向性で支援できるよう努めています。	家族支援の機会を計画的に設け、家庭での実践につながる具体的な支援提案をさらに充実させるとともに、より継続的な連携体制の強化を図ってまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動スペースは法令基準を満たしておりますが、より充実した環境づくりに向けた工夫が必要であると考えています。	より多様な活動を実施するためには空間活用の工夫が必要であると認識しています。子どもたちにとって広い空間で体を動かす経験も大切であると考えています。	広い空間で体を動かす機会を確保するため、定期的に屋外活動や外出活動を取り入れています。今後も活動内容や時間配分を工夫しながら、限られた空間の中でも安全かつ十分に体を動かせる環境づくりを継続してまいります。
2	本社工催イベントや他事業所との交流機会は設けていますが、地域の子どもの継続的な交流機会は十分とは言えない状況です。	日々の療育活動を優先する中で、地域との連携機会を計画的に設ける体制が十分ではなかったことが要因と考えられます。	地域行事への参加や近隣施設との連携を検討し、お子様が地域の中で多様な経験を積むことができる機会の拡充を図ってまいります。
3	各種マニュアルの整備および訓練は実施しておりますが、保護者様への周知・説明が十分とは言えないことが分かりました。	マニュアルや訓練の実施状況を定期的に共有する機会が十分に設けられていなかったことが要因と考えられます。	マニュアルの概要や訓練実施状況を分かりやすく共有する機会を設けるとともに、定期的な情報発信を通して保護者様への周知を強化してまいります。